

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日:2024年 3月 21日

事業所名 児童発達支援 クレールハウス垂水教室

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	限られたスペースですが、工夫し確保しています。	*いつもきれいに片付けられていて、子どもが遊べるスペースが作られていると思います。 *個人面談で行った時で、活動を少し見学させてもらった時は、十分だったと思った。 *確保されていると思います。	限られたスペースではありますが、整理整頓を行います。スペースを確保しています。今後も整理整頓を行い安心して過ごせるよう努めます。
	2 職員の適切な配置	基本的配置基準を満たし、その日の利用者様の人数に応じ配置しています。	*送迎の車で一人の時もあり、事故が起きないか少し不安な面もあります。 できれば二人送迎がありがたいです。 *専門性はわからない部分があるが、職員さんの人数は十分だと思います。 *適切だと思っています。 *配置数は適切だが、専門性はあまり感じない。	引き続き、定員に応じた職員配置を行います。送迎時には職員が2人体制になるよう留意し、安全に送迎ができるよう努めます。保護者様には職員の職位を伝えると共に、質の向上を目指していきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	活動時にはルールを説明し、個別支援時には空間を仕切る等、視覚刺激の少ない環境を提供し、お子様に合わせて分かりやすい表示を行い、構造化に努めています。	*視覚重視なので絵カードが片付ける場所に貼られていて助かります。 バリアフリー化はちょっと分かりません。 *長く通園しているの、わかる事はばかりだと思いますが、設備等の細かい所はわかりません。 *トイレなど配慮してくれています。	特性に応じて引き続き適切な環境で行っていきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	教室で触れる物・触れる箇所は、毎日消毒を行っています。	*キレイに整理された空間だと感じます。 *あまり生活空間を細かく見学した事がないのでわかりません。 *本人が心地よく過ごせています。	引き続き清潔で安心して過ごせる環境作りを行っていきます。室内・玩具等の消毒を行い、感染症対策に努めます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	書面や口頭にて、全員で情報共有しています。月1~2度のミーティング/送迎後に1日の振り返りを行い職員間でアドバイスや見直しや適切な支援について話場を設けています。1か月の目標を立て職員全員が意識するように努めています。		引き続き療育や業務の振り返りをこまめに行い、情報共有や課題を話し合っていきます。職員同士で切磋琢磨し合い、よりよい支援が行えるよう努めます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	神戸市実施指導や巡回訪問があります。		必要に応じて検討していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	現在参加はできていません。		より広い分野への研修に参加し、知識・技術等、質の向上に努めます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	利用開始または、個別支援計画更新時には面談を行い保護者様やお子様の希望を聞き取りを行った上で支援計画を作成しています。	*今何を求めているか、しっかりと面談の時に話を聞いています。 *一人一人に合わせた計画書を毎回作成して頂いているので、とても分かりやすく、本人の得意、不得意が良く分かります。 *保護者の意見をしっかりと聞いてくれる。 *日頃の様子や課題をみつけ、どんな支援が必要か具体的に伝えてくださいます。 *個人的に声掛けをしてくれたり「こうしたらもっとわかりやすいかな」等、考えてもらって対応の仕方を工夫してくれていると思います。 *個別計画を立てながら取り組んでくれています。	引き続きアセスメントを適切に行い、支援計画を作成していきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	アセスメントシートや基本情報の確認シートを活用し適切なアセスメントができるように取り組んでいます。		引き続きモニタリング等でお子様にとって適した方法を模索しながら個別活動と集団活動を組み合わせ、個別支援計画の作成・変更を行っていきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	明確な目標設定と、達成までの時期の目安を具体的に記載しています。		苦手意識の軽減や得意な事を伸ばすことのバランスを考えた上で、具体的な計画を立て、保護者様に説明・了承を得た上で療育に取り組んでいます。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	会議等で支援計画の共通理解を図っています。日々お子様の情報共有を行い、目標達成に向けて日々支援を行っています。	*ことばの面が少しづつ伸びてきており、先生方の声かけや行動、支援があつてのことだと感じ感謝しています。 *計画に沿った支援をしてもらっている。 *支援計画を立てて支援してくれていると思います。 *児童発達支援計画と活動プログラムの繋がりがあまり見えません。	一人ひとりお子様に合わせた支援内容を確認し療育に取り組みながら、利用時の様子に応じて柔軟に対応していきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	職員全員でねらいや療育内容を確認するとともに、毎日のリーダーを決め利用者様の様子を把握できるような体制作りをしています。		引き続き全職員でプログラムの内容やねらいを共有し、活動内容の理解を深め取り組んでいきます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日・長期休暇 14時からプログラムを行っています。年齢に応じて個別学習を利用日に実施。その日の様子や状態を見極め行っています。		利用人数に応じ、活動内容を工夫しお子様に負担にならないように支援を行っています。就学に向けて個別での療育へも取り組んでいきます。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	月案・活動予定表を作成し、現状や成長に応じて活動内容や季節に応じた活動を行っています。	*様々な工夫がされていて、毎月違った内容のプログラムを考えて下さり、子供が楽しめていると感じます。 *家ではなかなかできないプログラムをして頂けるのでとても助かっています。 *毎日様々な内容で支援してくれています。	引き続き、お子様の状況や成長に応じ対応していきます。また季節に応じた活動やお子様興味を持ち意欲的に取り組める活動を取り入れながら活動の幅を広げていきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日のリーダーを決め療育への役割分担し内容や分担の確認を行っています。		毎日のリーダーや役割の確認を行い、細やかな支援を行えるように努めています。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	職員全員で、お子様の様子や目標の達成度、プログラムの時間配分や動線、設定の難易度等の振り返りを行っています。		引き続き終業後の振り返りを行い、職員間でお子様の様子や支援方法等の共有が出来るよう努めます。
#	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	個人記録を記入しながら活動の振り返りと課題を確認しています。		お子様の成長や課題を的確に把握していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	#	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	課題や目標の達成度の確認や支援の振り返りを行っています。 必要に応じて、保護者様のご意見を参考に支援計画の見直しを行っています。		6ヶ月に1回、保護者様との面談を行っています。 保護者様の意向やお子様の発達を踏まえ見直しを行いより適切な支援を行っています。
	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	必要に応じて、電話での情報共有を行っています。		引き続き、必要に応じて会議に参加する・電話での対応を行うことを心掛けていきます。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当なし		必要に応じて、検討していきます。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当なし		必要に応じて、検討していきます。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間で支援内容等の十分な情報共有	保護者様の希望に応じて対応しています。		数名の保護者様から園との連携希望があり、情報共有を行っています。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、			
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	未実施		より専門性を高める為必要な研修には参加していきます。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	未実施	* 交流しているかはどうか分かりません。 * 聞いたことがないのでわかりません。 * 交流しているのかよく分からない。	お子様が参加できる行事等の情報収集を行い、交流を大切に今後取り組んでいきたい。
保護者への説明責任・連携支援	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	未実施		機会があれば情報提供を行います。
	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に、きちんと説明を行い、変更時などは都度説明をしています。	* 説明して下さいました。 * 面談時に説明されていると思います。 * 最初に丁寧な説明があった。	支援の内容、利用者負担等を保護者様と共通理解できるよう、引き続き丁寧に説明していきます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	計画の見直しを行い、必要目標を設定し直し保護者様に説明しています。	* 面談の際に説明して下さいました。 * 計画書を毎回作成してくれて、達成できたかなど一つ一つ説明してもらいました。 * 丁寧な説明がありました。	引き続き支援計画を保護者様と確認しながら、丁寧に説明していきます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ペアレント・トレーニング等保護者様に向けての研修は行っておりませんが、保護者様に困りごとや悩みをご相談して頂いた際には、事業所での声掛けの仕方、関わり方や言葉の選び方等をお伝えしています。	* 声掛けの仕方などアドバイスを頂ける時もあるので行われているか分かって嬉しいですが。 * 子供が必要ではなかったのだから。	引き続き日々の困りごとやご希望内容について聞き取りを行い、保護者様への支援を行えるように努めていきます。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時などに1日の出来事や課題支援内容などをお話するようにしています。	* 気になる事や日頃の様子、発語の様子を細かく教えて下さったり、連絡帳に書いて下さって嬉しかったです。 * 毎日の様子を連絡帳や送迎時に教えてもらっているのも共通理解できていると思います。 * 毎回子供の様子を丁寧に説明してくれます。 * 仕事をしているので仕方がないが、先生方とお話することが難しい。	引き続き、その日の様子等具体的にお伝えし、保護者様と共通理解を図っていきます。 また、連絡帳をより活用し、細やかな情報共有を行えるよう努めます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	連絡をとりあったり、送迎時にお話するなど心掛けています。	* 定期的に面談をして下さり、こっそり子供の療育の姿を見せて下さるので、どんな風に取組んでいるか分かって嬉しいですが。 * 相談したい事があれば時間を作って下さり面談時やそれ以外でも相談やアドバイスをしてくれるので助かっています。 * 定期的に面談をして下さっています。	保護者様からの相談があった際には全職員で話し合い適切な助言を行い保護者様の不安軽減に努めていきます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	交流会を年2回行い、保護者様同士の交流がもてるように努めています。	* 毎年2回の交流会を開いて下さり楽しく参加させていただいています。 * 最近では交流会も出来る様になって少し他の保護者の方と交流できる機会が増えた。 * 保護者と会える機会を設けてくれました。	引き続き、保護者様同士の交流の場を提供できるよう交流会を開催します。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	ご指摘・ご要望を頂いた際には、迅速に対応し職員間で共有、改善に努めています。	* 苦情があった事などを聞いたことがないので、分かりません。 * 苦情がないので分からない。	引き続き、送迎時や面談での丁寧な聞き取りや報告を行い、よりよい環境整備に努めます。 またご指摘・ご要望を頂いた場合は迅速に対応し、問題解決をしていきます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	充分に保護者様と時間を確保できていない場合もある為、要望があった際話し合う場を設けています。	* 配慮されていると思います。 * いつも細やかな説明をしてくれます。 * 送迎の時や面談の時など、時間をとって話をしてもらえる機会があるので配慮されている。 * 保育園や保健師との連携をもっとして欲しい。	引き続き、送迎時にはお子様の様子をお伝えし、共通理解を得られるようにより丁寧な説明を行います。
9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	SNSを利用し、活動やお子様の様子を発信しています。 月1回予定表の配布を行い、活動内容や行事予定を事前にお伝えしています。 また、予定表はひらがなで具体的な活動内容を記載し、お子様と保護者様が共有できるような配慮をしています。	* SNSに細かく活動の様子を載せて下さり子どもの様子がみられて嬉しかったです。 * インスタグラムを見えています。活動の様子が知られるのでとてもよい。 * インスタグラム等たまに見て活動の様子をチェックしています。 * いつもLINEや紙面で詳しい説明があります。	引き続きSNSを活用しながら活動内容を発信していきます。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
#	個人情報の取扱いに対する十分な対応	契約時に個人情報取り扱いの説明を行い、使用する場合は事前に同意をもらっています。	* 必ず、個人情報を持ち出して出かける時には連絡を下さいます。 * されていると思います。 * 注意されていると思っています。	引き続き、書類の管理を厳重に行うと共に、SNSの写真の取り扱いでも個人情報漏洩に十分配慮していきます。
1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	避難場所については、契約時に手紙を配布しています。	* 最初にしっかり説明がありました。 * 説明された記憶が最近ないです。	保護者様へ契約時説明、用紙を配布していきます。年1回、緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルをお伝えし、周知していきます。
2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年1回以上防災や地震の訓練を行い、子ども達と共に避難場所の確認。職員は消火器の取り扱い訓練を行っています。	* 定期的に避難訓練を行ってくださっていて、小学校へ避難したりしっかり出来ていると思います。 * 避難訓練をした時は、報告等あるので必要な訓練を行っていると思います。 * 定期的に訓練が行われています。	避難訓練実施は、その月の予定表に記載し、保護者様へ周知していきます。
3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止に関する責任者を選定し、虐待防止を啓発普及するための研修を年1回以上実施しています。		定期的な研修を実施していきます。
4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束をしません。		現状継続。
5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	該当なし。		契約時の書面確認を怠らず事故の発生を未然に防ぐことに努めます。
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	業務日報にヒヤリハットを記入し、月1回会議を行い職員全員で情報共有し対応しています。		お子様が安全に過ごせているか、ヒヤリハットを通して職員で振り返り情報共有した上で改善点、配慮すべきことを確認していきます。